

一般

段級

〔奥の細道〕  
戸部某という者が、「この柳をお見せしなければ」としばしば言ってお見せしなかったのを、どんな所にあるのかとずっと気になっていたが、今日まさにその柳の陰に立ち寄ったのだ。

しを、今日この柳のかげにきて立ち寄侍つれ。

の給ひ聞え給ふを、いづのほどもらやと思ひ

故戸部某の、此柳みせばやなど、折くに

うわお  
一十本

